



# 並木中等story

令和3年11月17日号

## 実用の醜さ 鑑賞の美しさ

皆さんの中には料理を作り、思うようにできなかった人もいないでしょうか。料理の本やレシピではとても綺麗に盛り付けをされた写真が出ているのに、自分の品は見た目が全然良くない。このようなことはよくあることです。見るために作られた物は美しいものなのです。しかし、実際のもの、実用のものはそのようにならないのが一般的です。同じようにがっかりしている人は多いのだそうです。それが“実用の醜さ”の

一つなのです。このような思うようにならないことを繰り返して、人は見た目も美しく物を作り上げていくのです。

ここで、もう一つ。大切なことは見た目より中身でもあります。見た目は良くても味が今一歩だったり、健康によくなかったりした場合はもう二度と購入しないと思います。中身は見た目より大切だということを忘れないでください。



## 《祝！日本学生科学賞県審査で受賞》

日本学生科学賞県審査が行われ、本校4年の小栗さんの作品「エンドウの枝分かれのメカニズムを探る」が県議会議長賞を、同じく大久保さんの作品「ニホンヤモリの体色変化」が県教育長賞を受賞しました。おめでとうございます。